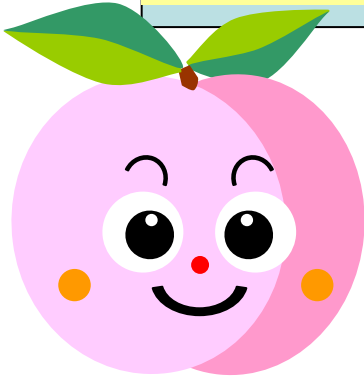


もものカイガラムシ防除の時期が近づいています



適期予測

今年の防除適期は

クワシロカイガラムシ：5月16～21日

ウメシロカイガラムシ：5月13～18日

防除適期を逃さないように注意しましょう。

圃場で発生しているカイガラムシの防除適期を予想して、薬剤防除を心がけましょう。

第1世代ふ化幼虫発生ピーク日予測

ふ化幼虫の発生時期が比較的そろそろ  
第1世代のふ化幼虫発生時期が防除適期です。

クワシロカイガラムシ

	東海	名古屋	豊田	岡崎	蒲郡	豊橋
本年予測	5月16日	5月17日	5月17日	5月21日	5月17日	5月18日
(前年)	5月18日	5月19日	5月19日	5月21日	5月20日	5月21日
前年差	2日早い	2日早い	2日早い	なし	3日早い	3日早い

ウメシロカイガラムシ

	東海	名古屋	豊田	岡崎	蒲郡	豊橋
本年予測	5月13日	5月14日	5月14日	5月18日	5月14日	5月15日
(前年)	5月15日	5月16日	5月16日	5月18日	5月17日	5月18日
前年差	2日早い	2日早い	2日早い	なし	3日早い	3日早い

※愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除室「もものカイガラムシ類情報1号」より(平成24年5月1日)

主なももカイガラムシ防除剤

※アフロート水和剤は遅効性なのでピークより数日早めに散布しましょう  
平成24年4月26日現在

商品名	希釈倍数	使用時期 (収穫前)	使用回数	使用方法	速効	残効	系統
コルト顆粒水和剤	2000～3000倍	前日	3回以内	散布	△	◎	IBR
スフラサイド水和剤	1500～2000倍	21日前	2回以内	散布	◎	◎	有機りん
アフロート水和剤	1000倍	21日前	3回以内	散布	△	◎	IGR

農薬の使用にあたっては飛散防止に努め、ラベルの表示事項を守りましょう